

平成30年7月豪雨に係る災害復旧事業の進捗状況について

1 要旨・目的

農地・農業用施設及び林道施設災害復旧事業の令和4年11月末時点での進捗状況について報告する。

2 現状・背景

(1) 進捗について

農地・農業用施設については、おおむね契約を終え、工事完了は88.1%となり、営農の再開が進んでいる。また、林道施設についてはすべて契約を終え、工事完了は98.4%である。

施設名	実施箇所※	契約済			工事完了		
		8月末まで ①	9～11月 ②	11月末まで ①+②	8月末まで ①	9～11月 ②	11月末まで ①+②
農地・農業用施設	4,265 (4,924)	4,162 (97.5%)	59	4,221 (99.0%)	3,692 (86.5%)	65	3,757 (88.1%)
林道施設	312 (315)	312 (100%)	0	312 (100%)	307 (98.4%)	0	307 (98.4%)

※ 実施箇所数は、自力復旧などの理由により申請を取り下げた（廃工）箇所を除く。（令和4年11月末現在）

〈 〉は工事費40万円以上で、国庫補助事業として採択された箇所数、（ ）は進捗率。

(2) 取組状況

- ・ 地域毎に他の災害復旧工事等との調整を図りながら、随意契約等も積極的に活用し、計画的かつ効率的な発注を進めている。
- ・ 既に着手している箇所については、工事の完了に向け、進行管理を徹底している。
- ・ 市町と連携しながら、発注に向けた調整を継続しつつ、着実に工事を進めている。

3 概要

(1) 対象者

農林業関係者

(2) 事業内容（実施内容）

農地・農業用施設、林道施設の災害復旧

(3) スケジュール

平成30年度から令和4年度

(4) 予算（国庫）

農地・農業用施設 195,403千円 （※R4 過年災当初予算額）

(5) 今後の対応

他の災害復旧工事との調整により、完了が令和5年度にずれ込む箇所が見込まれる市町もある。

該当する市町との連携を密にし、引き続き、実施状況の把握や他工事との調整を図りながら、早期復旧工事完了を目指す。